

H24 第1回四万十町地域公共交通会議 議事録

日時：平成24年5月8日（火）10:00-11:00

場所：四万十町役場 東別館 2F 会議室

出席者：渡部 睦、岡 千人志、吉岡 真佐人、由類江 秋穂、佐竹 憲雄、三浦 ひろみ、
芝 和寿、谷崎 直子

1. 開会

2. あいさつ

自己紹介

3. 議事

(1) バス路線の再編について

- ・H23 公共交通会議後の取り組み内容（報告）

資料1

企画課より平成23年度の取組経過と23年度計画を資料「H23 公共交通会議後の取り組み内容（報告）」を参照して説明を行った。

- ・新たな路線の再編について「バス路線の運賃について」

資料2

企画課より、資料2の説明を行った。

1 追加する路線の概要

地域住民の要望を受け、高齢化する住民の移動手段を確保するため、添付資料のとおり路線を追加する。

2 本会議で合意を求めること

この路線は、1路線ごと1週間に1回のみ運行であること、また、高齢者や若年層など交通弱者に対し移動手段を確保することが目的であるため、1回乗降につき100円の定額の運賃とする。

このため、道路運送法9条に基づき、本会議を活用して路線追加に伴う「協議運賃」の合意を求めるものである。

意見

- ・本格運行の委託先、路線の運行数、本格運行の時期、既存路線との調整、地元タクシーへの影響。
⇒委託先は既存路線を運行している北幡観光、路線は5周回、本格運行は7月1日を目標に進めている。既存路線はほとんど利用がなく「再編」が目的であるため、コミュニティバスへ切り替える計画、地元タクシーについては、ある程度の影響は考えられるが、町として、今後増加する高齢者等の移動手段の確保は必須であるため、コミュニティバスを導入する。町では、福祉タクシー券を配布し、タクシー利用についても促進していく。
- ・福祉タクシー券の利用状況は？ また、利用方法についての周知がされていない。
⇒大正、十和地域では、まだまだ利用が少ない。利用促進等、周知を徹底していく。
- ・公共交通に関する業務は、福祉タクシー券や、スクールバス等、色々ある。全体の会になるように各担当者の出席をお願いしたい。
⇒次回以降、担当者を出席させる。

会長：バス路線の運賃について1回乗降100円で、資料2のとおり、ご了承いただけますでしょうか。

委員：異議なし

会長：今年は大正地域の試験運行⇒本格運行、窪川地域の再編計画づくりとなっている。
まずは、意向調査から始めたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

閉会。